

令和 8 年度  
北海道網走南ヶ丘高等学校  
定時制課程普通科

第 2 学年  
年間指導計画・評価計画

- 1 国語科「言語文化」
- 2 地歴公民科「地理総合」
- 3 数学科「数学Ⅰ」
- 4 理科「化学基礎」
- 5 保健体育科「保健」「体育」
- 6 外国語科「英語コミュニケーションⅠ」
- 7 商業科「ビジネス基礎」「課題研究」

※書道科「書道Ⅰ」はオリエンテーション時にプリント等で説明済み。



令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
地歴	地理総合	2単位	2学年	地理総合(東京書籍)	授業プリント	中野克彦

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	地球上の諸事象・諸課題について多面的・多角的に考察し、その内容を自分の言葉で説明することが出来る。
【学習の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ パワーポイントや映像資料などを提示するためプロジェクター等のICT機器を使用する。</li> <li>・ プロント(ノート)を毎回回収し、フィードバックする。</li> <li>・ 授業のユニバーサルデザイン化を意識した授業を行う。 ・キャリア教育の一環として網走で産業や仕事が発着した地理的条件などのお話を伺う。</li> </ul>

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元、授業の前「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規程)」を説明します。

評価の規程(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況
-----------------------	--

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けることができる。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目し、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を身に付けることができる。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めることができる。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題(Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
私たちが暮らす社会	24時間地球は眠らない 2 丸い地球を平らな紙に正しく書けるだろうか 3 小さな島が大きな意味を持つのはなぜ	1	1 日本と外国の間に時差があるのはなぜだろうか 2 様々な種類の世界地図が存在するのはなぜだろうか 3 日本には陸より広大な「水域」があるという。それはどうしたことだろうか?	1 時差を求める技能を身に付けることができる。 2 地図の種類について理解し、その用途について自分の言葉で表現することができる。 3 日本の沖ノ島島がなぜ護国寺とされ、維持されているのかを理解し、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
			4 地図に使わない人はほとんどいない 5 地形や土地利用の歴史が一目でわかる 6 このテーマどんな地図で表すべきか 7 地図の可能性はまだまだ広がる	4 デジタル地図を活用する技能を身に付けることができる。 5 地形図の仕組みについて知り、読み取ることができる。 6 様々な目的で作成された地図を読み取ることができる。 7 GPSやGISの仕組みについて理解し、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
資料から読み取る現代社会	8 地球は、どんどん小さくなっている? 9 世界中が、ネットでつながりはしたけれど 10 仕事に、旅行に。人々は外国を目指す 11 国どうしの貿易は、どう変化しているのか 12 国どうしに結び付き、世界はどこにむかう?	8	8 様々な交通手段の長所と短所を考えよう 9 情報通信網はどのようにして発達してきたのだろうか 10 人々が外国へ移動する理由にはどんなものがあるだろうか 11 世界の貿易額はどのように増加してきたのだろうか 12 国家間の結びつきはどのような役割を果たしているだろうか?	8 時間距離について理解を深め、自分の言葉で表現することができる。 9 情報通信網の発展と地理的事象を関連付けて考えることができる。 10 人々が海外へ行く理由について知り、自分の言葉で表現することができる。 11 国家間の貿易の仕組みについて理解し、自分の言葉で表現することができる。 12 グローバル化の進展によって起こった影響について考え、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
			13 肉じゃがと言えば? 「牛肉だ!」「豚肉だ!」 14 宗教に根ざした、習慣や文化がある	13 文化の地域差について理解し、自分たちの住む地域独自の文化について理解を深めることができる。 14 宗教の役割について理解し、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
人々の生活文化と多様な地理的環境	15 山に住むには、どんな工夫が必要なのか 16 流れる川が、地形を変えていく 17 様々な海岸と、そこの暮らしとは	15	15 山地に住む人々はどのような工夫をしているのだろうか 16 平野で暮らす人々はどのように暮らしているのだろうか 17 海岸の地形を人々はどのように利用してきたのだろうか	15 山地の地形の特徴について知り、そこで暮らす人々の生活について考えを深めることができる。 16 平野の地形の特徴について知り、そこで暮らす人々の生活について考えを深めることができる。 17 海岸の地形の特徴について知り、そこで暮らす人々の生活について考えを深めることができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
			18 なぜこれほど違う? 熱さ、寒さ、雨の量 19 強い日差しと激しい雨。人の暮らしと農業は? 20 雨が少ない! どうやって水を得る? 21 クーラー不要の地域からストーブ不要の地域まで 22 長い冬を過ごすための食料や、町の工夫とは	18 気温や降水量の地域差について、様々な資料の読み取りを通して理解することができる。 19 熱帯の特徴について資料の読み取りを通して理解することができる。 20 乾燥帯の特徴について資料の読み取りを通して理解することができる。 21 温帯の特徴について資料の読み取りを通して理解することができる。 22 冷帯帯の特徴について資料の読み取りを通して理解することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	23 人の食生活は、気候だけで決まるのだろうか 24 工場は、どんな理由でどんな場所に建つのか 25 売り方も、買い方も、社会と共に変化する 26 ものづくりも働き方も、ICTが変えていく	23	23 イスラム圏で豚肉がほとんど生産されないのはなぜだろうか 24 カラーテレビの生産拠点が変化してきたのはなぜだろうか 25 小売店の立地の違いが生じるのはなぜだろうか 26 情報産業の発展によって世界はどのように変化しているだろうか	23 宗教と地理的事象の関連について理解し、自分の言葉で表現することができる。 24 先進国の工業の変化について理解し、自分の言葉で表現することができる。 25 小売店の立地の違いについて考え、自分の考えを自分の言葉で表現することができる。 26 情報産業の発展が世界に与えた影響について考察し、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		

様々な地球的課題と国際協力	27 大気と海に、何が起きているのだろうか 28 森林減少と砂漠化、その原因を探る	27 地球環境問題を解決するための取り組みが必要なのはなぜだろうか 28 熱帯林の減少と砂漠化が進行しているのはなぜだろうか	27 地球環境問題とSDGsについて考え、自分に何ができるのかということについて自分の意見を持つことができる。 28 砂漠化の進行がなぜ起こるのかについて考察し、自分の意見を表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	29 誰もが、欲しがら、だから、取り合いに 30 地球を「電池切れ」にさせないために	29 資源をめぐる問題が、しばしば国家間の対立を生むのはなぜだろうか 30 世界のエネルギー消費に占める再生可能エネルギーの割合がなかなか拡大しないのはなぜだろうか	29 資源をめぐる国家間の対立が起こる理由について自分の意見を持つことができる。 30 再生可能エネルギーが拡大しないのはなぜなのか、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	31 人が増えたのはなぜ？何が問題なのだろうか 32 若者が減り、高齢者が増えるとどうなる？	31 20世紀後半に人口減少が著しかった地域はなぜ人口が増えたのだろうか 32 先進国において、少子高齢化が進むのはなぜだろうか	31 発展途上国の人口問題について、資料などを読み取り、理解することができる。 32 先進国で少子高齢化が進む理由について考え、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	33 増産しても、まだ足りない。なぜだろうか	33 食糧増産に成功したインドで、いまま栄養不足人口が多いのはなぜだろうか	33 インドで起こる栄養不足はなぜ起こるのか、資料などから考察し、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	34 人は、何を求めて都市に向かうのか 35 なぜ、再開発が必要なのか	34 発展途上で都市人口が急激に増加しているのはなぜだろうか 35 先進国の都市では再開発がさかんに行われているのはなぜだろうか？	34 発展途上国の都市人口の急増はなぜ起こるのか考え、自分の言葉で表現することができる。 35 先進国で都市の再開発が行われているのはなぜかについて自分の意見を表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	36 繰り返す対立で、国を追われる人々がいる	36 難民と呼ばれる人々が発生するのはなぜだろうか？	36 難民問題はなぜ起こるのかについて考え、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	37 グローバルな課題を、解きほぐす糸口とは	37 地球的課題に取り組むために国際協力が必要なのはなぜだろうか？	37 地球的課題のために国際協力が必要なのはなぜか、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
自然環境と防災	38 火山や、流れの速い川、日本は動き続けている 39 四季のある国、季節ごとの天候は？	38 日本の地形はどのような特徴を持っているのだろうか？ 39 日本の多様な気候はどのようにして生じるのだろうか	38 日本の地形の特徴について、理解し、自分の言葉で表現することができる。 39 日本に四季があるのはなぜか、自分の言葉で表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
	40 地震が発生するメカニズムとは 41 繰り返す地震を、災害史から学ぶ 42 火山をよく知り、共存していくために 43 雪、猛暑、水不足、台風。どんな被害をもたらす？ 44 大雨で、あふれる水。何が起こるだろうか 45 都市を襲う災害、危険はどこにある？ 46 地球を災害から守るため、いま、できることは？	40 地震にはどのような種類があり、どのような災害が発生するのだろうか 41 過去の災害をどのようにして現在に生かすことができるだろうか 42 火山は災害をおこす一方でめぐみをもたらすといわれるのはなぜだろうか 43 日本では季節に応じてどのような気象災害の危険があるのだろうか 44 大雨により発生する災害にはどのようなものがあるだろうか 45 都市をおおうアスファルトやコンクリートなどの人工物は気象災害とどのように関係しているのだろうか 46 防災・減災のために教訓をどのように生かせばよいのだろうか	40 地震のメカニズムについて理解し、自分事としてとらえることができる。 41 過去の災害に資料などを活用して理解を深めることができる。 42 火山が人々の生活に与える影響について考えることができる。 43 日本において季節ごとに起こる気象災害について考えを深めることができる。 44 大雨の災害について理解し、自分の言葉で表現することができる。 45 人工物が気象災害とどのように関連しているのかを自分の言葉で表現することができる。 46 防災・減災について考え、考えたことについて表現することができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
生活圏の調査と地域の展望	47 学校のまわりの、地理的テーマを探せ 48 「○○かな？」まずは仮説を立ててスタート 49 どこを歩いて誰に聞か。計画が大切だ 50 地域のこれからは、皆で考えていくために	47 身近な地域はこれまでどのような歩みをしてきたのだろうか 48 身近な地域の情報をえるには、どのような手段があるのだろうか 49 身近な地域の情報を得るには、どのような方法で野外調査を行えばよいのだろうか 50 身近な地域の課題はなぜ発生し、どのように解決するべきなのだろうか	47～50 身近な地域について調べ、まとめ、発表する活動を通して、身近な地域の課題の解決方法について考えを深めることができる。	授業プリント 前時の復習テスト	○	○	○		
調べてまとめよう	調べ学習	66～70 調べてまとめよう	自分の関心をもった事柄について調べて発表することができる。		○	○	○		

# 令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
数学	数学 I	2単位	2学年	高校数学 I (実教出版)	ステップノート数学 I	石川 柊

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	数学的活動を通して、基礎基本の定着を目指し、数学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。</li> <li>・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい。</li> </ul>

**【評価の観点とその主な目標】**

※評価を行う時は、単元・授業の前に「どのような力を求めるか(基準)」と「どのようなレベルを求めるか(規準)」を説明します。

評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 授業の目標に対して十分に満足できる状況 評価B 授業の目標に対して概ね満足できる状況(標準) 評価C 授業の目標に対して到達度が不十分で努力を要する状況
-----------------------	--

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	2次関数と三角比についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	数や式を多面的にみたり目的に応じて適切に変形したりする力や論理的に考察し表現する力、関数関係に着目し、式、グラフを相互に関連付けて考察する力、社会の事象などから設定した問題について、問題を解決したり、解決の過程や結果を批判的に考察し判断したりする力を身に付けている。	2次関数や三角比のよさを認識し日常生活や社会生活に活用しようしたり、粘り強く考え、数学的論拠に基づいて判断しようしたり、問題解決の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善しようとしていたりしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
	オリエンテーション									
第2章 2次関数	1節 関数とグラフ 1次関数とそのグラフ①	1	関数ってなに？	関数について理解し、式にある値を代入して計算することができる。	発問 行動観察 プリント			○		
		2	1次関数とそのグラフ② 1次関数のグラフはどのような形になって、どのように描けばいいの？	1次関数のグラフの形や性質について理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
		3	1次関数とそのグラフ③ 1次関数のグラフと軸との交点はどこで求めることができる？	1次関数の直線のグラフと軸との交点の座標を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○			
		4	確認テスト	確認テスト	テスト		○	○		
	2節 関数とグラフ 2次関数とそのグラフ①	5	2次関数ってなに？	1次関数と2次関数の違いについて理解し、点をxy座標上に表すことができる。	行動観察 プリント			○		
		6	2次関数とそのグラフ② 2次関数のグラフはどのような形になって、どのように描けばいいの？	2次関数のグラフについての用語とその意味、性質について理解し、描くことができる。	発問 行動観察 プリント	○				
		7	2次関数とそのグラフ③ 頂点が原点ではない場合どのようにグラフを描く？①	頂点が原点ではない場合(y軸について平行移動した)のグラフを描くことができる。	発問 行動観察 プリント	○				
		8	2次関数とそのグラフ④ 頂点が原点ではない場合どのようにグラフを描く？②	頂点が原点ではない場合(x軸について平行移動した)のグラフを描くことができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	2次関数とそのグラフ⑤	9	2次関数とそのグラフ⑤ 頂点が原点ではない場合どのようにグラフを描く？③	頂点が原点ではない場合(x軸とy軸について平行移動した)のグラフを描くことができる。	発問 行動観察 プリント		○			
		10	確認テスト	確認テスト	テスト		○	○		
		11	2次関数とそのグラフ⑥ 平方完成ってなに？①	平方完成とはなんなのかを理解し、 $x^2$ の係数が1の場合の平方完成することができる。	発問 行動観察 プリント			○		
		12	2次関数とそのグラフ⑦ 平方完成ってなに？②	$x^2$ の係数が1以外の場合の平方完成することができる。	発問 行動観察 プリント		○			
	2次関数とそのグラフ⑧	13	2次関数とそのグラフ⑧ 2次関数のグラフを描いてみよう	平方完成が必要な2次関数のグラフを描くことができる。	発問 行動観察 プリント		○			
		14	確認テスト	確認テスト	テスト		○	○		

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第2章 2次関数	2節 2次関数の値の変化 2次関数の最大値・最小値	15	① 2次関数のグラフからyの値が最大のときを探そう。	2次関数のグラフから最大値を読み取ることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
		16	② 2次関数のグラフから最大値もしくは最小値を探そう。	2次関数のグラフを描き、そこから最大値・最小値を読み取ることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
		③ 2次関数の最大値・最小値	2次関数のグラフの一部分の範囲での最大値と最小値を探そう。	定義域がある場合の最大値・最小値を2次関数のグラフから読み取ることができる。	発問 行動観察					

	17		フを利用し読み取ることができる。	プリント		○			
確認テスト	18	確認テスト		テスト		○	○		
2次関数のグラフと2次方程式①	19	2次関数のグラフとx軸との共有点ってどこ？①	2次関数のグラフとx軸との共有点とは2次方程式としたときの解であることを理解し、因数分解を利用し、共有点を求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
2次関数のグラフと2次方程式②	20	2次関数のグラフとx軸との共有点ってどこ？②	解の公式を利用して、共有点を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○			
2次関数のグラフと2次方程式③	21	2次関数のグラフとx軸との共有点ってどこ？③	グラフを利用し、共有点を求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
確認テスト	22	確認テスト		テスト		○	○		
2節 2次関数の値の変化 2次関数のグラフと2次不等式①	23	1次不等式と2次不等式の解き方の違いはなんだろうか？	2次関数のグラフと因数分解を利用して、2次不等式の解き方について理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
2次関数のグラフと2次不等式②	24	因数分解ができない2次不等式はどのように解けばいいのだろうか？	解の公式を利用して、2次不等式を解くことができる。	発問 行動観察 プリント		○			
2次関数のグラフと2次不等式③	25	2次不等式の解が1つ、もしくはない場合の2次不等式はどのように解けばいいのだろうか？	2次関数のグラフを利用して、2次不等式の解を判断する。	発問 行動観察 プリント			○		
確認テスト	26	確認テスト		テスト		○	○		

大単元	小単元	次	課題 (Q) (今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第3章 三角比	1節 三角比 三角形	27	2つの三角形が相似ってどういうこと？ 三平方の定理って何だっけ？ 三角定規の辺の比はいくつだろうか？	中学校の時に学習した、相似、三平方の定理について復習する。また、三角定規の辺の比を知る。	発問 行動観察 プリント			○		
		28	三角比って何？	直角三角形における2つの辺の比 (sinA, cosA, tanA) について学習し、求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	三角比②	25	代表的な角度の三角比の値を覚えよう。	30°、45°、60°の三角比の値について学習し、三角形の辺の比から求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
		26	三角形の高さってどうやって測る？①	tanAを用いて、直角三角形の高さを求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	三角比の利用②	27	三角形の角度ってどうやって測る？	tanAを用いて、直角三角形の角度を求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
		28	三角形の高さってどうやって測る？②	sinAを用いて、直角三角形の高さを求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	三角比の利用④	29	三角形の底辺ってどうやって測る？	cosAを用いて、直角三角形の底辺を求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
		30	sinA, cosA, tanAはそれぞれどのような相互関係があるのだろうか。①	三角比の相互関係を理解し、それを用いて角度が鋭角の三角比の値を求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
	三角比の相互関係②	31	sinA, cosA, tanAはそれぞれどのような相互関係があるのだろうか。②	(90° - A)の三角比についての相互関係を理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
		32	確認テスト	確認テスト	テスト		○	○		
	2節 三角比の応用 三角比の拡張①	33	いろいろな角度の三角比の値を調べてみよう。	30°、45°、60°の他に、0°、90°、120°、135°、150°、180°の三角比の値を単位円を用いて求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
		34	sinA, cosA, tanAはそれぞれどのような相互関係があるのだろうか。③	三角比の相互関係を理解し、それを用いて角度が鈍角の三角比の値を求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
	三角比の拡張③	35	sinA, cosA, tanAはそれぞれどのような相互関係があるのだろうか。④	(180° - A)の三角比についての相互関係を理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
		36	sinA, cosA, tanAはそれぞれどのような相互関係があるのだろうか。⑤	三角比の相互関係を理解し、それを用いて角度が0° ~ 180°の三角比の値を求めることができる。	発問 行動観察 プリント			○		

確認テスト	確認テスト		テスト						
37				○	○				
2節 三角比の応用 三角形の面積①	三角比を用いて三角形の面積をどうやって求めるの？	三角比を用いて、三角形の面積を求めることができる。	発問 行動観察 プリント	○					
三角形の面積②	三角形以外の面積はどのように求めればいいのか？	三角形以外の図形の面積を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○				
2節 三角比の応用 正弦定理①	三角形の3つの角と3つの辺の間にはどのような関係があるのだろうか？	正弦定理について理解する。	発問 行動観察 プリント			○			
正弦定理②	正弦定理と三角形の外接円にはどのような関係があるのだろうか？	正弦定理と三角形の外接円の関係について理解する。	発問 行動観察 プリント			○			
2節 三角比の応用 余弦定理①	三角形の1つの角と3つの辺の間にはどのような関係があるのだろうか？	余弦定理について理解する。	発問 行動観察 プリント	○					
余弦定理②	三角形の3つの辺から角度を求めることはできるだろうか？	余弦定理を式変形させ、3つの辺から角度を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○				
2節 三角比の応用 正弦定理と余弦定理の利用①	正弦定理や余弦定理を利用して、いろいろな距離を求めてみよう。	正弦定理や余弦定理を利用して実測が難しい距離を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○				
確認テスト	確認テスト		テスト		○	○			
45									
課題学習①	体育館の高さって何mあるのだろうか。①	tanAを用いて、体育館の高さを求める。(プリント学習)	発問 行動観察 プリント		○				
46									
課題学習②	体育館の高さって何mあるのだろうか。②	tanAを用いて、体育館の高さを求める。	行動観察 プリント			○			
47									

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第4章 集合と論証	1節 集合 集合と要素①	47	集合と要素ってなに？	いろいろなものの集まりについて、集合と要素、部分集合について理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	集合と要素②	48	限られた範囲の中での、集合はどのように求めればいいのか？①	全体集合、補集合、空集合について理解する。	発問 行動観察 プリント	○				
	集合と要素③	49	2つ以上の集合がある場合、その2つの集合が重なっている部分、その2つの集合を合わせた部分の要素はどう考えればいいのか？	共通部分と和集合について理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
	集合と要素④	50	限られた範囲の中での、集合はどのように求めればいいのか？②	全体集合が定まっている場合の集合の要素を求めることができる。	発問 行動観察 プリント		○			
	確認テスト	51	確認テスト		テスト	○	○			
	2節 命題と証明 命題①	52	命題ってなに？	命題について学習し、ある命題の真偽を調べることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
	命題②	53	集合の命題の真偽はどのように調べればいいのか？	直線上の範囲についての命題の真偽を調べることができる。	発問 行動観察 プリント		○			
	命題③	54	命題の逆ってなに？	命題の逆を述べて、真偽を調べることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	命題④	55	必要条件、十分条件、必要十分条件ってなに？	仮定と結論から必要条件、十分条件、必要十分条件のいずれかになることを学習する。	発問 行動観察 プリント		○			
	命題⑤	56	対偶、否定、裏ってなに？	命題の対偶、否定、裏について学習し、それぞれ述べて真偽を調べることができる。	発問 行動観察 プリント	○				
	命題⑥	57	命題の証明ってどうやるの？①	対偶法を用いて命題の証明をすることができる。	発問 行動観察 プリント			○		
	命題⑦	58	命題の証明ってどうやるの？②	背理法を用いて命題の証明をすることができる。	発問 行動観察 プリント			○		



令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
理科	化学基礎	2単位	2学年	化学基礎(実教出版)	各種補助資料(印刷物)	齊藤 真志

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	科学的な見方や考え方を養い、科学に対する興味・関心を高めて欲しい。
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を特に評価します。 ・基礎的知識、論理的思考を身に付けようとする態度で取り組んで下さい

【評価の観点とその主な目標】
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか？(基準)」と「どのようなレベルを求めるか？(規準)」を説明します。
評価の規準(どのようなレベルを求めるか？)
評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	自然の事象・現象について授業を通して理解し、知識や技能を身につけている。	事象を科学的に観察し、導き出した考えを的確に表現しようとしている、もしくは表現できている。	自然の事象・現象に関心をもち、科学的な見方や考え方を身につけようとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第一部 第一章 化学と物質	A 元素と単体・化合物	1	元素記号や周期表って何だろう。	1~20番までの元素記号や元素名を覚える。また、元素の周期性について考える。	ノート、プリントテスト	○		○		
	第二章 物質の構成粒子	A 原子の構造	2	原子ってなに？ 原子の構造はどうなっているか？	原子の電子配置の書き方を覚える。	ノート、プリントテスト	○			
		B イオンの生成	3	イオンって何？ マイナスイオンは身体にいいの？	イオンの構造や性質を、電子配置をもとに考える。	ノート、プリントテスト		○		
	第二章 化学結合	A イオン結合	4	イオンも結びつくの？ 組成式とは？	イオン結合について学ぶ。また、その表し方についても学ぶ。	ノート、プリントテスト	○	○		
		B 共有結合	5	分子ってなに？ 電子式と構造式とは？	原子間の電子のやりとりにより結合が生じることを学ぶ。また、その表し方についても学ぶ。	ノート、プリントテスト	○	○		
		C 金属結合	6	代表的な金属の性質って？	展性や延性、自由電子について学習する。	ノート、プリントテスト	○			
第二部 第一章 物質と化学反応式	A 物質質量	7	モルは盛る？	1モルの定義について考える。	ノート、プリントテスト	○		○		
	B 原子量・分子量・式量	8	原子の重さってどうやって決める？	原子量や分子量、式量の定義について考える。	ノート、プリントテスト	○	○			
	C 体積	9	気体1リットルの中には何モルの粒子が含まれる？	体積と物質質量の関係について考える。	ノート、プリントテスト	○	○			
	D 溶液の濃度	10	濃度って%だけなの？	質量%濃度とモル濃度について学習する。	ノート、プリントテスト		○			
	E 化学反応式	11	物質が反応する時の法則とは？	化学反応は組合せが変わるだけで、原子が消滅したり、新しく生まれる事が無いことを理解しながら化学反応式を完成させる。	ノート、プリントテスト		○			
	F 化学変化の量的関係	12	生成物の量は予測できるの？	実験などを通して、反応物の量と生成物の量は、それぞれの化学反応式を見ると予測できることについて考える。	ノート、プリントテスト		○	○		
	第二章 酸と塩基	A 酸と塩基	13	酸と塩基って何が違うの？	酸と塩基の違いについて教科書を読み考えをまとめる。	ノート、プリントテスト	○			
		B 水素イオン濃度とPH	14	酸性って、何が多いと強くなるの？	水素イオン濃度について学習する。	ノート、プリントテスト		○		
		C 酸・塩基の中和	15	中和って、どんな反応？	中和滴定の操作を理解し、中和滴定のデータから考察する。	ノート、プリントテスト		○	○	
	第三章 酸化還元反応	A 酸化と還元 酸化剤と還元剤	16	酸化還元って何？ 酸化剤は、酸化されるの？ それとも還元されるの？	酸化還元反応と電子の動きを関連させて考える。また、酸化剤と還元剤の定義を学ぶ。	ノート、プリントテスト	○			
		B 酸化数	17	酸化数で何が計算できるの？	酸化数の増減により、酸化されている、還元されている、そして同時に起こっていることを理解する。	ノート、プリントテスト		○		





令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
保健体育	保健	1単位	2学年	現代高等保健体育	なし	高原 大誠

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育
【学習の留意点】	・意欲的に学習に取り組もうとする態度を評価する。 ・基本的な知識を身につけ、自分の心と身体や、健康について考えようとするのが大切である。

【評価の観点とその主な目標】	
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか(基準)」と「どのようなレベルを求めるか(規準)」を説明します。	
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めているとともに、技能を身に付けている。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断しているとともに、目的や状況に応じて他者に伝えている。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで力ある生活を営むための学習に主体的に取り組もうとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題(Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
	オリエンテーション			授業の年間の見通しや意義を理解する。	提出課題		○	○	○	
3単元 現代社会と健康	1 ライフステージと健康		・各ライフステージには、どのような健康課題があるか?	ライフステージと健康の関連について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	2 思春期と健康		・思春期は、どんな変化がおこるか?	思春期における体の変化を男女に分けて理解する。 思春期の心の発達にかかわって起こる問題を理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	3 性意識と性行動の選択		・性意識と性的欲求に差はあるのか?	性情報が性行動の選択に影響を及ぼす例をあげることができる。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	4 妊娠・出産と健康		・妊娠出産の過程における健康課題はどのようなものがあるか?	妊娠出産の過程における健康課題について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	5 避妊法と人工妊娠中絶		・家族計画とは?	家族計画の意義と適切な避妊法について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	6 結婚生活と健康		・出産に適した年齢があるのだろうか?	心身の発達と結婚生活の関係について理解する。 結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動を理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	7 中更年期と健康		・加齢にともなう心身の変化はどのようなことおこるだろうか?	加齢にともなう心身の変化について理解する。 高齢社会に必要な社会的な取り組みを理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	8 働くことと健康		・働くことと、健康の関わりとは?	働くことの意義と健康との関わりについて理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	9 労働災害と健康		・労働災害とその要因とは?	労働災害の種類とその原因について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	10 健康的な職業生活		・職場における取り組みはどんなことがおこなわれているか?	職場がおこなう健康に関する取り組みについて理解する。 余暇を積極的にとることの意義について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
4単元 健康を支える環境づくり	01 大気汚染と健康		・大気汚染の原因はなんだろうか?	大気汚染の原因と健康被害について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	02 水質汚濁、土壌汚染と健康		・水質汚濁、土壌汚染の原因はなんだろうか?	水質汚濁、土壌汚染の原因とその健康被害について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
	03 環境と健康にかかわる対策		・環境と健康にかかわる健康被害を防ぐ方法は何かあるだろうか?	環境汚染による健康被害を防ぐ方法について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		

04 ごみの処理と上下水道の整備	・今のごみ処理の現状はどうなっているか？	ごみ処理の現状やその課題を理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
05 食品の安全性	・食品の安全性にともなう健康被害は何があるだろうか？	食品の安全性と健康とのかかわりを理解する。 食品の安全性にかかわる教の課題について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
06 食品衛生にかかわる活動	・食品の安全に基づく行政の役割はなんだろうか？	食品の安全性を確保するための行政や製造者の役割について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
07 保健健康サービス	・保健サービスとはなんだろうか？	保健行政の役割について理解する。 保健サービスの活用について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
08 医療サービス	・医療の共有と医療保険とはなんだろうか？ ・医療サービスの活用するためにどうすればいいだろうか？	我が国における医療保険のしくみを理解する。 医療機関の役割について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
09 医薬品の制度とその活用	・医薬品の使用方法について考えよう	医薬品の正しい使用方法について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
10 さまざまな保健活動や社会的対策	健康を支える保健活動と社会的対策は何があるだろうか？	国際機関・民間機関などの保健活動について理解する。 行政機関の社会的対策について理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		
11 健康に関する環境づくりと社会参加	健康の保持増進にかかわる環境づくりはどんなものがあるだろうか？	健康の保持増進のための環境づくりについて理解する。 環境づくりの主體的な参加が自他の健康づくりにつながることを理解する。	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		

令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
保健体育	体育	2単位	2学年	なし	なし	高原 大誠

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	各種の運動の合理的な実践を通して、運動技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにするとともに、体の調子を整え、体力の向上を図り、公正、協力、責任などの態度を育て、生涯を通じて継続的に運動できる資質や能力を育てる。
【学習の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意欲的に学習に取り組もうとする態度を評価する。</li> <li>・運動不足の解消および体力の向上を目指す。</li> <li>・仲間と協力して取り組み、公正、協力、責任などの態度を身につける。</li> </ul>

【評価の観点とその主な目標】	
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。	
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。	生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題(Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
	オリエンテーション			授業の年間の見通しや意義を理解する。	提出課題	○	○			
	体づくり運動			・体ほぐしの運動 ・体力を高める運動	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	陸上競技			・跳躍(走幅跳) ・投擲(砲丸投げ) ・競走(持久走・ハードル走・20mシャトルラン)	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	ソフトボール			・キャッチボール ・打撃 ・守備 ・試合	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バドミントン			・ドライブ ・ハイクリア ・ドロップ ・ヘアピン ・ゲーム など	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	サッカー			・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バレーボール			・アンダーハンドパス ・オーバーハンドパス ・サーブ ・スパイク ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	バスケットボール			・パス ・ドリブル ・シュート ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	ダンス			・現代的なリズムのダンス ・創作ダンス	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	卓球			・ラリー ・サーブ ・ゲーム	発問に対する返答 行動観察 技能 他の授業活動	○	○	○		
	体育理論		スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴について理解できるようにする。	・スポーツの歴史、文化的特性や現代のスポーツの特徴 ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方 ・豊かなスポーツライフの設計の仕方	発問に対する返答 行動観察 プリント 他の授業活動	○	○	○		

令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
外国語	英語コミュニケーションI	2単位	2学年	board!English Communication I(東京書	各種補助教材(印刷物)	鹿原真生

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度育成するとともに、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基礎的な能力を養う。
【学習の留意点】	英語は言語であり、人と人とのコミュニケーションを図る手段である。人々とコミュニケーションを図るには英語を通じて理解し、知識や見聞を広めると同時に、自分の考えや意見を英語で表現し、発信することが大切である。日頃から相手の話をよく聞き、自分の考えを述べる習慣をつけ、積極的に異文化にふれることを心がけさせる。

【評価の観点とその主な目標】

※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。

評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合 評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準) 評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合
-----------------------	---

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組み態度
	・日常的な話題について、英語を聞いたり、読んだりして、情報や考えなど相手が伝えようとすることを理解しているか。	・日常的な話題について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり、書いたりして表現しているか。	・コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているか。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
ガイダンス	授業の進め方・評価方法などの説明							○		
Lesson5	part1		When you visit an awuarium, whata kinds of fish do you want to see?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント		○			
	part2		What are your strengths and weakness regarding your school life?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
	受け身		「…すること」を使いこなそう	・動名詞の構造を学習する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Let's Try!		Write about your future dream.	・将来の夢について英語で表現し、インタビューする。	発問 行動観察 プリント		○			
Lesson6	part1		What is Jun talking about in her speech?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント		○			
	part2		Who created the picture Jun is talking about?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント			○		
	受け身		「…される」ってなんて言うの?	・受動態の構造を学習する。	発問 行動観察 プリント	○				
	Let's Try!		・Introduce your favorite song or picture.	・好きな曲や絵、写真などについて紹介する文を作成し、発表する。	発問 行動観察 プリント	○				
Lesson7	part1		How do you think war affects the lives of ordinary people?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント		○			
	part2		If you keep a diary, what kind of things would you write in it?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント	○		○		
	比較表現		比べる時の言い方は?	比較級の構造と用法を理解する。	発問 行動観察 プリント	○		○		
	Let's Try!		Write about a person you are interested in.	興味のある人物について紹介する文を書く。	発問 行動観察 プリント	○				
Lesson8	part1		What do you think the humanoid robots in the photo cacn do?	・本文を読み、内容を理解する。	発問 行動観察 プリント		○			



令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
商業	ビジネス基礎	1単位	2学年	実教出版	なし	堀籠 美羽

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身につけ、ビジネスの諸活動に適切に対応する能力と態度を育てる。
【学習の留意点】	・意欲的に授業に参加し、課題に取り組んでいる。 ・ビジネスに対して関心をもち、授業に取り組んでいる。

【評価の観点とその主な目標】	※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか? (基準)」と「どのようなレベルを求めるか? (規準)」を説明します。
評価の規準(どのようなレベルを求めるか?)	評価A 十分満足できる状況 評価B 概ね満足できる状況 評価C 努力を要する状況

観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	ビジネスについて実務に即して体系的・系統的に理解し、ビジネスの様々な場面で役に立つ、ビジネスに関する基礎的な知識と技術を身に付けている。	ビジネスをはじめとして様々な知識、技術を活用し、ビジネスに関する課題を発見するとともに、企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ、市場の動向、ビジネスに関する理論、データ、成功事例や改善に要する根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らビジネスについて学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して、当事者としての意識をもち、他者と信頼関係を構築して積極的にに関わり、ビジネスの創造と発展に責任をもって取り組もうとしている。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
第1章 商業の学習とビジネス	1. いざ、ビジネスの世界へ	1	商業ってなんだろう。現代の社会の変化について考えてみよう。	商業を学ぶ重要性和学び方、ビジネスの概要について理解する。	授業観察 レポート	○				
	2. 私たちの社会とビジネス	2	社会とビジネスの結びつきについて考えてみよう。	ビジネスの役割について、企業の社会的責任や、環境、エネルギー、食料などの社会的な課題及びビジネスの動向・課題について具体的な事例と関連	授業観察 レポート 小テスト		○			
第2章 ビジネスとコミュニケーション	1. コミュニケーション	3	コミュニケーションってなんだろう。上手なコミュニケーションについて考えてみよう。	ビジネスにおける信頼関係構築の意義と重要性を学ぶ。	授業観察 レポート			○		
	2. ビジネスマナー	4	ビジネスマナーってなんだろう。社会人として大切なことってなんだろう。	ビジネスマナーの意義を理解し、場面に応じて考え、活動できる力を身に付ける。	授業観察 レポート	○				
第3章 経済と流通の基礎	3. 情報の入手と活用	5	情報はどのように集めればよいのだろうか。信頼できる情報ってなんだろう。	企業活動における情報の重要性について理解し、情報の活用及び評価・改善を行う。	授業観察 レポート 小テスト		○			
	1. 経済の仕組みとビジネス	6	経済はどのように循環しているのだろうか。	経済の基本概念、流通の役割など経済と流通に関する知識を基礎として、流通に関する課題を発見し、その解決方法を考える。	授業観察 レポート			○		
第4章 さまざまなビジネス	2. 経済活動と流通	7	流通ってなんだろう。毎日食べている食事を基に考えてみよう。	流通を支える組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	授業観察 レポート 小テスト	○				
	1. ビジネスの種類	8	ビジネスにはどんな種類があるだろうか。	ビジネスの種類について理解し、流通や流通に関わる様々なビジネスについて学ぶ。	授業観察 レポート		○			
第5章 企業活動の基礎	2. 小売業 卸売業	9	小売業・卸売業の役割とはなんだろう。小売業・卸売業にはどんな種類があるのだろうか。	流通や流通に関わるビジネスに関する知識を基礎として、流通や流通に関わる様々なビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考える。	授業観察 レポート			○		
	4. 金融業 情報通信業	10	金融業・情報通信業の役割とはなんだろう。金融業・情報通信業にはどんな種類があるのだろうか。	流通や流通に関わる組織の一員としての役割を果たすための力を身に付ける。	授業観察 レポート 小テスト	○				
第6章 ビジネスと売買取引	1. ビジネスと企業 マーケティングの重要性	11	企業の目的とはなんだろう。どんな種類の企業があるだろうか。	企業活動の形態と組織、マーケティングの重要性と流れなど企業活動に必要な知識を学ぶ。	授業観察 レポート		○			
	3. 資金調達 4. 財務諸表の役割	12	ビジネスに必要な資金はなんだろう。どのように資金を集めるのだろうか。	企業活動に関する知識を基に、企業活動の動向など、企業活動に関する課題を発見し、その対応策を考える。	授業観察 レポート			○		
第7章 ビジネス計算	1. 売買取引の手順	13	企業間の売買取引とふだんの買い物の違いはなんだろう。	売買取引、代金決済など取引に関する知識や技術を学ぶ。	授業観察 レポート		○			
	2. 代金決済	14	代金の支払い方法にはどんなものがあるのだろうか。	取引に関する知識や技術を基に、実務における取引に関する課題を発見し、その対応策を考える。	授業観察 レポート 小テスト			○		
第8章 身近な地域のビジネス	1. ビジネス計算の基礎	15	割合はどこで使われているのだろうか。仕入原価と利益額はどのように計算するのだろうか。	ビジネス計算に関する知識や技術を学ぶ。	授業観察 レポート	○				
	2. ビジネス計算の応用	16	度量衡や貨幣の換算とはなんだろう。利息の計算はどのようにするのだろうか。	ビジネス計算について学び、その知識と技術で組織の一員としての役割を果たすことができる力を身に付ける。	授業観察 レポート 小テスト		○			
第9章 地域ビジネスの動向	1. さまざまな地域の魅力と課題	17	地元網走の魅力と課題を基に考えてみよう。	さまざまな地域の魅力と課題、地域ビジネスの動向について学ぶ。	授業観察 レポート			○		
	2. 地域ビジネスの動向	18	過去と現在でオホーツク網走のビジネスはどのように変化してきたらう。	さまざまな地域のビジネスに関する知識などを基に、身近な地域のビジネスに関する課題を発見し、その対応策を考える。	授業観察 レポート 小テスト	○				

令和8年度 年間指導計画・評価計画

北海道網走南ヶ丘高等学校 定時制

教科	科目	単位数	実施学年	教科書(出版社)	副教材等	担当者
商業	課題研究	2単位	2学年	なし	なし	堀籠 美羽

科目名に○の付した科目は、学校設定科目です。

【身に付けて欲しい力】	商業科目で身につけた技術と能力を総合的に活用できる能力と態度を育てる。
【学習の留意点】	・意欲的に授業に参加し、課題に取り組んでいる。 ・アプリケーションソフトの様々な機能を試して、デザインを工夫している。

【評価の観点とその主な目標】  
※評価を行う時は、単元、授業の前に「どのような力を求めるか？(基準)」と「どのようなレベルを求めるか？(規準)」を説明します。

評価の規準(どのようなレベルを求めるか？)	評価A 授業の目標に対し到達度が高度であり、特に優れている場合 評価B 授業の目標がおおむね達成されている場合(標準) 評価C 授業の目標に対し、到達度が不十分である場合
-----------------------	---

観点	知識・技術	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	・アプリケーションソフトを利用したビジネスに必要な文書作成方法、諸計算の方法を正しく理解し身につけている。 ・商取引上の収益の計算ができる。	・自ら考え、接客マナーを守った行動ができる。 ・他人に頼らないで、授業の進度におくれがないで、適切な処理を行っている。	・課題研究の学習内容に関心を持ち、自ら課題を設定し進んで学んでいる。 ・興味のあるところや理解のできにくいところについて積極的に取り組める。

※評価の「観点」については、適宜各教科の指導要領に合わせて変更して下さい。

大単元	小単元	次	課題 (Q)(今時の問いかけ)	実施内容・目標	評価の方法	知	思	主	実施日	振り返り・次年度に向け
ガイダンス	授業の受け方	1	課題研究では、どのような学習をするのだろう。	課題研究の目標を理解し、学習に意欲的に取り組んでいる。	発問 観察 ワークシート	○				
	学習の心構えと職場マナー	2	学習するうえで必要な心構えや職場におけるマナーにはどんなものがあるだろう。	学習の目的を正しく理解し、正しい言葉遣いや良いマナーを身につける。	発問 観察 ワークシート		○			
文書処理 I	ビジネス文書作成①	3	ビジネスではどんな文書が交わされるのだろう。	ビジネス文書の記入を正確・迅速・丁寧に処理することができる。	発問 観察 ワークシート			○		
	ビジネス文書作成②	4	見やすい文書とは、どんな文書だろう。	ビジネス文書の書式を理解し、正しく作成することができる。	発問 観察 ワークシート	○				
	ビジネス文書作成③	5	ビジネス文書に表や図を挿入してみよう。	ビジネス文書に様々な機能を利用して、デザインを工夫することができる。	発問 観察 ワークシート 小テスト	○				
文書処理 II	文書デザイン①	6	良いデザインの広告とはどんなものだろう。身近な広告を参考にしてみよう。	文字を大きくしたり、太くしたりしてデザインを強調することができる。	発問 観察 ワークシート	○				
	文書デザイン②	7	Wordの図形機能を利用して、見やすいデザインを探してみよう。	図形を表示させ、図中に文字を表示させたり、色をつけたりすることができる。	発問 観察 ワークシート	○				
	文書デザイン③	8	特殊文字や塗りつぶし機能を用いて、デザインを作成してみよう。	題名や見出しなどに特殊文字機能を用いて見やすく加工することができる。	発問 観察 ワークシート 小テスト		○			
まとめ	自由課題	9	オリジナルの広告を作成してみよう。	自分で課題を見つけ、オリジナルの文書デザインを作成することができる。	発問 観察 ワークシート			○		